

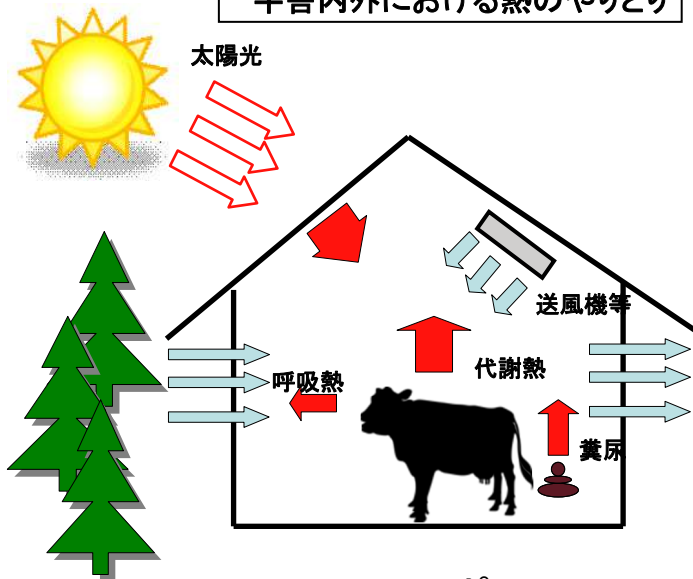
かほだより

猛暑が予想されています。暑熱対策を再確認しましょう！

例年、ブロイラーは夏前の突然の気温上昇により、乳牛は夏を耐え忍んだ秋に被害が多くなる傾向があります。

油断大敵！今から暑さへの備えをお願いします！！

牛舎内外における熱のやりとり



ポイント1：牛舎外対策

- ① 日除け：グリーンカーテン、よしず、寒冷紗等を利用しましょう。
- ② 屋根や壁からの放熱量の削減：屋根裏への断熱材設置、屋根への消石灰塗布などで熱さを入れない対策をしましょう。
- ③ 牛舎内に温湿度計を置いて記録する等、日頃から温度・湿度を観察しましょう。
- ④ 換気扇や扇風機、細霧装置の正常な動作を確認しましょう！

ポイント2：牛舎内対策

- ① 通風等の改善：送風機と細霧装置の併用が効果的です（湿度が高い日の散水は逆効果）。
- ② 飲水：給水器のこまめな清掃で、新鮮で清潔な水を給与しましょう。
- ③ 飼料給与：嗜好性・消化性の高い飼料給与やミネラル・ビタミン等の補給を行いましょ。
- ④ 発情発見：暑熱ストレスにより発情が微弱となるので、発情観察回数や時間を増やしましょう。
- ⑤ 除糞：こまめな除糞で牛舎内を衛生的に保ちましょう。

酪農家の皆さんへ・・・

夏場の「大腸菌性乳房炎」に要注意！

高温多湿のこの時期、大腸菌性乳房炎が急増します。特に周産期で体力が低下した牛は要注意です。観察をしっかりとし、早めの予防策(牛床の消毒・乾燥、新鮮な敷料他)をとりましょう。

肉牛農家の皆さんへ・・・

暑熱ストレスによる「ビタミンA欠乏」に要注意！

肥育牛のビタミンAコントロールにより、血中ビタミンA濃度は低くなりがちですが、特に夏場は、暑熱ストレスによるビタミンAの消耗に起因する欠乏症に注意しましょう。

暑熱による被害等がありましたら、家畜保健衛生所へご一報願います。
長野県松本家畜保健衛生所 電話：0263-47-3223 (FAX 47-0101)